

令和7（2025）年度小樽商科大学入学者選抜における実施教科・科目について（予告）【第2報】

令和5年7月12日

令和6年3月27日修正

小樽商科大学

令和7（2025）年度小樽商科大学入学者選抜における実施教科・科目及び配点等について、別表のとおりお知らせいたします。

なお、本内容については、今後変更される場合もありますので、本学受験生サイトや令和6（2024）年度に公表する令和7（2025）年度入学者選抜要項及び学生募集要項で必ずご確認ください。

令和7年度（2025）入学者選抜における実施教科・科目及び配点等

1. 一般選抜

学部・学科名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査			
		教科	科目名等（※7）	配点	教科	科目名等（※10）	配点	
商学部 昼間コース 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	前期	国	『国』	200	国	現代の国語、言語文化、論理国語、文学国語、国語表現、古典探究	200	
		地歴・公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』、 『地総/歴総/公』（※2）、『公、倫』、 『公、政・経』	300	数	（第一群）数Ⅰ、数Ⅱ、数A、数B、数C （第二群）数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B、 数C	200	
		理	『物基/化基/生基/地基』（※2）、 『物』、『化』、『生』、『地』	200	外	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ（※9）	200	
	情	『情Ⅰ』						
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』から1 『数Ⅱ、数B、数C』	200					
	外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1（※4）	200		※英語重視枠：国、数のうち得点の低い教科を100点満点に換算 ※数学重視枠：国、外のうち得点の低い教科を100点満点に換算			
			[6教科又は7教科7科目]					
		配点合計		900	配点合計		500	
	後期	前期日程と同じ			900	個別学力検査は課さない（志願者本人が記載する資料）		50
商学部 夜間主コース 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	前期	国	『国』	200	外	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、 英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、 論理・表現Ⅲ（※9）	200	
		数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』から1 『数Ⅱ、数B、数C』	200				
		情	『情Ⅰ』	200				
	外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1（※4）	200					
			[3教科又は4教科4科目]			[1教科]		
		配点合計		600	配点合計		200	

2. 学校推薦型選抜

学部・学科名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名			個別学力検査等	
		教科	科目名等（※7）	配点	教科等	科目名等
商学部 昼間コース 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	学校推薦型	国	『国』 『数Ⅰ、数A』、『数Ⅰ』から1 『数Ⅱ、数B、数C』 } から1（※5） } から2 } から1 『情Ⅰ』 } } 又は2 『英』（※4） } } （※6）	200	個別学力検査は課さない	
		数				
商学部 夜間主コース 〔経済学科 商学科 企業法学科 社会情報学科〕	学校推薦型	大学入学共通テストは課さない			小論文 面接	

注意事項

【大学入学共通テスト】

- ※1 『公、倫』と『公、政・経』の組合せは選択できません。『地総/歴総/公』を選択する場合、同一名称を含む科目は選択できません。
- ※2 地歴・公民の『地総/歴総/公』及び理科の『物基/化基/生基/地基』を選択する場合は、出題範囲から2つを選択解答する必要があります。この場合、選択した2つの合計得点（100点満点）をもって1科目の得点とします。
- ※3 地歴・公民、理科、情報の中で得点の高い3科目の成績を採用します。
- ※4 外国語の『英』を受験する者は、必ずリーディング及びリスニングの両方を受験してください。
- ※5 『情Ⅰ』を選択できる者は、専門学科又は総合学科卒業（見込みを含む）の志願者に限ります。『数Ⅱ、数B、数C』及び『情Ⅰ』を両科目とも受験している者については、得点の高い科目の成績を採用します。
- ※6 複数の教科を受験している場合は、最も得点の高い成績を採用します。
- ※7 旧教育課程（平成21年3月告示の高等学校学習指導要領に基づく教育課程）を履修した入学志願者に対しては、大学入学共通テストにおいて経過措置科目が出題されます。本学の令和6年度入試で選択できた科目については、対応する経過措置科目を選択することができます。情報については、経過措置科目「旧情報」を選択することができます。

【個別学力検査】

- ※8 数学の第一群は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Aの全範囲と、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」を総合して出題します。
第二群は、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aの全範囲と、数学Bの「数列」、数学Cの「ベクトル」及び「平面上の曲線と複素数平面」を総合して出題します。
- ※9 英語は、聞き取り・書き取りは行いません。
- ※10 旧教育課程履修者に配慮した出題内容としますが、特別な経過措置はとりません。